

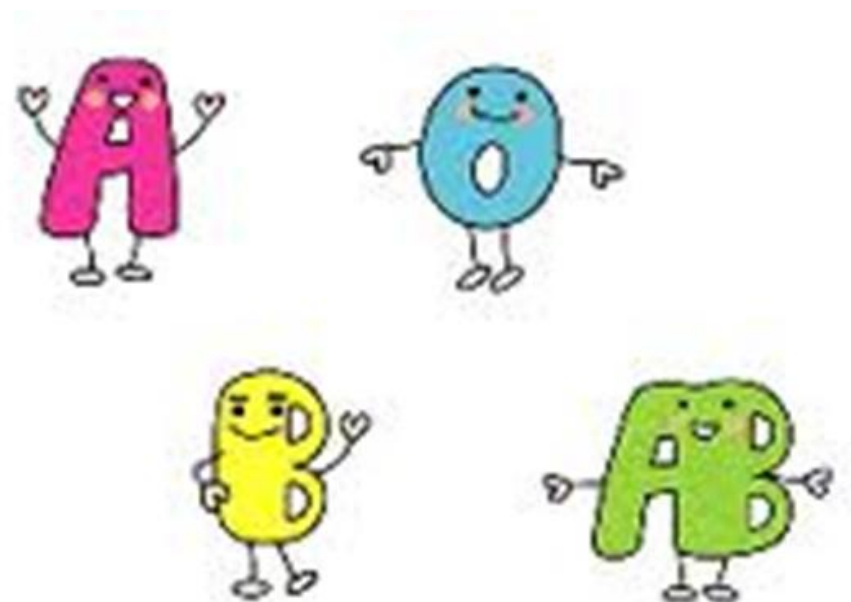
積貞棟3階 血液内科・小児科

主な疾患

- 白血病・悪性リンパ腫などの血液疾患
- HIV等の感染症

主な治療

- 化学療法
- 放射線治療
- 造血幹細胞移植
- 免疫細胞療法(CAR-T療法)



血液疾患の特徴①

血液疾患や感染症の患者さんは
正常な血液を作れない・・・



赤血球・血小板減少

→貧血や出血傾向

→ふらつきやめまいが起こりやすい

→転倒予防が重要！！！！



日々、患者さんの症状や体調の変化などに注意しています。

血液疾患の特徴②

白血球減少

→免疫力の低下

→感染に注意が必要！！！！

患者さんに手洗い指導をしたり、感染兆候がないかを観察しています。

スタッフも手指衛生、環境整備を徹底しています。



病棟の特徴

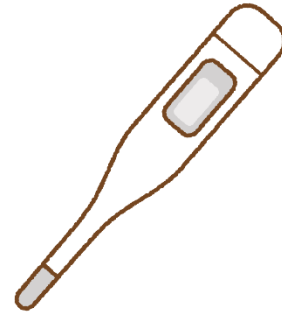
* 感染対策のため病棟全体がクリーンルーム仕様になっています！！

クリーンルームはこんなところ



特別な空調設備
(高性能フィルター)を
使用して、きれいな
空気を循環させて
います！

看護師の仕事①



- 患者さんの体温・血圧・脈拍測定、症状の観察
- 点滴作成・投与、採血

抗がん剤の副作用症状や移植の副作用症状
などが無いか、日々観察しています。
少しでも患者さんが安楽に過ごせるように
医師と相談しながら対応を考えています。

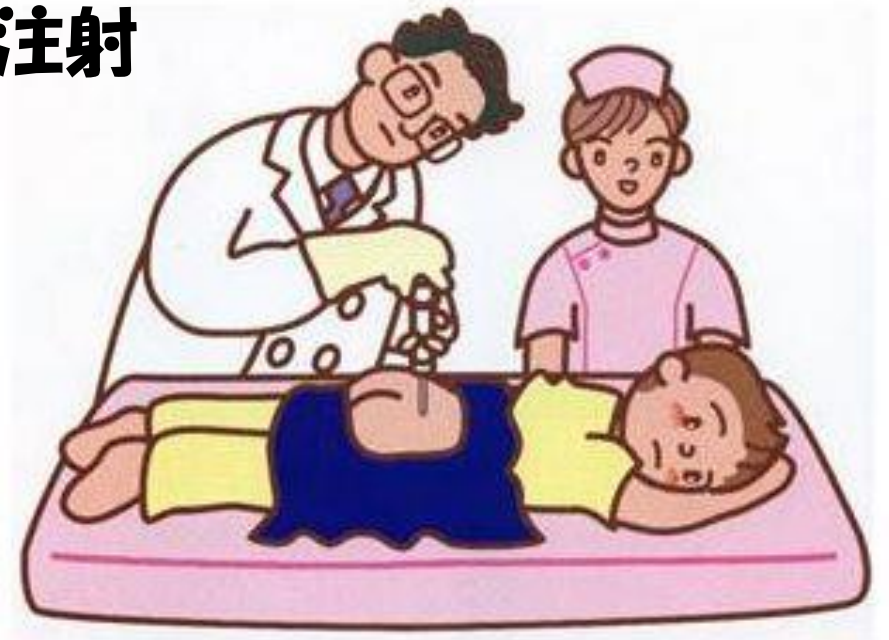


看護師の仕事②

- 中心静脈カテーテル挿入や
骨髄穿刺・骨髄生検、腰椎穿刺・髄腔内注射
などの処置介助



清潔操作が大事！
処置中は患者さんの手を握ったり、
安心できるように声掛けをしています。



看護師の仕事③

➤ 治療に向けて患者さんへオリエンテーション実施



パンフレットを用いて治療の副作用や生活上の
注意点、必要な準備物品等を説明します！
退院後の生活も見据えて生活指導をしています。



看護師の仕事④

- 看護師間、多職種間でカンファレンス
- 医師からの治療説明に同席し、患者さんや家族の思いを確認

患者さんやご家族によりよい医療を提供するために、移植前カンファレンスやリハビリカンファレンスなどを実施し、チームで協力しています！



多職種介入による「チーム医療」

1年目さんへ聞いてみました！

病棟の雰囲気は？



分からないことだらけで最初は緊張していましたが、先輩方に指導していただき毎日がんばっています！質問したことは優しく教えていただけるので、日々学びになっています！

PNS（パートナーシップナーシングシステム）で先輩と一緒に患者さんを受け持っているので、安心して業務が行えます！

若手職員紹介

●積貞 三子さん

●入職2年目、積貞棟3階所属

●主な仕事内容

血液内科では抗がん剤や抗生剤などの点滴投与や体温・血圧・脈拍測定、患者さんの状態観察を行います。

おむつ交換や体位変換、清拭・シャワーなどの生活援助も行っています。また、骨髄穿刺などの処置介助も行います。



三子さんのある1日

- 07:50 ● 出勤・情報収集
- 08:20 ● 申し送り
- 09:00 ● 病棟業務（患者さんラウンド・点滴作成・投与、検査介助など）
- 11:30 ● 昼休憩
- 13:30 ● カンファレンス
患者さんラウンド
- 17:00 ● 退勤
- 18:00 ● お買い物をしつつ帰宅。炊事。
明日の仕事の準備
- 23:00 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

一人一人の患者さんとのコミュニケーションを大切に、患者さんに合わせた個別性のあるケアの提供に努めています。

処置やケアを行うときは手順を確認し、安全に行えるように気を付けています。

メッセージ

数か月にわたって入院する患者さんも多く、じっくりと人間関係を築いていける病棟です！

忙しい時もありますが、日々疾患や治療について勉強し、充実した生活を送っています！